

やながわ

11月15日

YANAGAWA 2011.
No.160

水面に映える光の中をパレード

詩聖・北原白秋の命日である11月2日を中心に、白秋祭式典や市民文化祭などが市内各地で開催。11月1日から3日までは、恒例の白秋祭水上パレードが行われました。今年は3日間で248艘が水上パレードに参加。川下りコースにあんどんやかがり火が灯され、どんこ舟の乗船客を市民団体の琴や太鼓の演奏、合唱などでもてなしました。

今号の内容	ページ
◆六合校区通学合宿の1日	2~3
◆企画展 子爵會我祐準開催のお知らせ	4~5
◆風流のふるさと やながわほか	6~7
◆22年市職員の給与や勤務条件報告ほか	8~9
◆イルミネーション冬虫ほか	10~11
◆市民のひろば(12-13) ◆俳句(13) ◆情報 わいど(14-16) ◆がんばったね・ぬくもり (16-18) ◆もちふみデビュー(18-19) ◆人権・ 同和教育シリーズ(20)	

12月4日から10日まで人権週間です

育てよう 一人一人の**人権意識**

人権週間とは

第二次世界大戦の悲惨な戦争の反省から、昭和23(1948)年12月10日、第3回国連総会で世界人権宣言が採択されました。その後の第5回国連総会では、12月10日を「人権デー」として、世界中で記念行事を行なうことが決議されました。

日本では、世界人権宣言が採択された翌年の昭和24年(1949)に、12月4日から10日までを「人権週間」と定め、講演会の開催や街頭啓発などの啓発活動が全国的に行われています。

柳川市でも、街頭啓発や「人権を考えるつどい」を行なっています。

ちを築こう」と市民に呼びかけます。

●日時・場所 12月5日(月)

△午前7時30分より市内スキー駅前など3か所

△午後3時30分より市内スキー駅前など3か所

△午前7時30分より西鉄柳川駅前



▲講師の大野勝彦さん

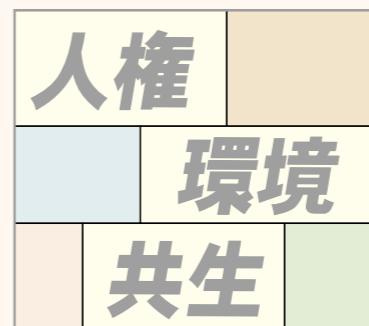
て人のぬくもり、やさしさに初めて気づきました。家族やそばにいる人を大切にしたいという気持ち、あります。どうという気持ちをたくさん的人に伝えたくて、全國を講演して回っています」と大野さん。現在、「やまびこ塾」(やさしさと笑顔の集まり)の塾長として活躍。

「思いやりのあるやさしいまち柳川」をテーマにパネル展示や社会福祉法人学正会白梅学園吹奏楽部によるアトラクション、講演会を行ないます。

●日時 12月4日(日)、午後1時30分開演(1時開場)
●会場 三橋公民館大ホール
●入場料 無料

△テーマ「みんなやさしさの根っこでつながっている」
△講師 大野勝彦さん
大野さんは、45歳のとき

に農作業中、不慮の事故で両手を切断。入院3日目より、「湧き出る生」への想いを詩に託し、2か月目にいを詩に託し、2か月目には、その喜びを水墨画に表現。書きためた詩を『両手への賛歌』として自費出版。その後も、エッセイ、詩画集などを多数出版。個展、講演を行うなど精力的に活動。「両手を失ったことによつ



問い合わせは、市人権・同和教育推進室(三橋庁舎、77-8842)まで。

◆人権・同和教育シリーズ…No.79